

私が竹本先生にお会いしたのは、二人兄弟の兄との遺産相続問題で悩んで
いる時でした。1年余のうちに相次いで両親が他界し、郷里に残された
両親の不動産と現預金の配分について折り合いがつかず悩んでおりました。

兄は当初、法的には考えられないような条件を示し、私が異を唱えると、様々の
理由をつけては話し合いを先延ばしにしてきました。そして早期の解決を促
したところ、いきなり兄の方から弁護士を立てさせたのです。

もともと兄弟の仲は悪くなく、相続の件も男同士で円満に話し合おうと約束
していただけにショックを受け、仕事も多忙だったことも重なって体調をくずし、法
局は弁護士と人に相談せざるを得なくなったのです。ただ遺産相続とい
っても、世間的に見て、それほど高額なものではなかったのでも悩んでお
るのか、思いきってネットで見て印象のよかったリーガル法律事務所を訪問
することにしました。

短時間の法律相談という事で担当していただいたのは、30代半ばに
見える女性の竹本先生で、こちらの話を真剣に聞いていただき、あまの
部分は鋭く質問されてきました。相談が終了時にはかなり約束の時間を
過ぎていました。それまでをわめて事務的な法律相談を何回か経験して
いた私は、心の中の思いを吐き出したためか、とても充実した気持ちにな
ってまいりました。私はすぐにその場で竹本先生に代理人になっていただけ
ないかと依頼してまいりました。私は正直、遺産が大きい金額でもないのに
気が引けたのですが、「この先生なら全部任せられる」と直観したのです。

その後、相手側との難しい折衝を、的確な判断と強い意思で進め
ていただき、約4カ月で先方が折れる形で、十分に満足した形で合意
にいたりました。その間、こちらの話をよく聞いていただき、先生からの
状況報告もていねいで、アドバイスも「知」と「情」のこもったため細かく、
的確なものをお願いしました。

私は解決するまでの間、すっかり竹本先生を信頼し安心して任せていま
した。後で知ったのですが、竹本先生はその頃、御厚労を七かれ、
また多くの難しい案件を抱えていらしたとのこと。いきなり飛び込みで
相談した私のような小さな案件でも、実にていねいに対応していただ
いたこと、心より感謝しております。本当にありがとうございました。